



ちっく・たっく

第51号 2020.8月

〒586-0015 河内長野市本町24-1
(市立子ども・子育て総合センター内)
TEL&FAX 0721-50-4670

Eメール：famisapo@city.kawachinagano.lg.jp

残暑が厳しい毎日ですが、皆様お元気でお過ごしでしょうか？

春先からの新型コロナウイルスの流行は、ファミサポ活動にも大きな影響を及ぼしました。現在も感染者増加傾向にあり、まだまだ油断はできませんが、徐々に活動件数は増えている状況です。

今年度のファミサポ講習会は、今のところ感染予防対策を徹底しながら実施する予定です。

昨年度の実施要項改正により、提供会員の皆様には、サポート活動をするにあたり受講必須講座があります。受講歴をご確認の上、ぜひご参加ください。

ファミサポ会員数 /	
☆依頼会員	281名
☆提供会員	185名
☆両方会員	32名
合計	498名

ファミサポ講習会の日程が決まりました！

1講座ずつ
選んで参加して
いただけます♪提供会員、受講必須の
講座があります

☆普通救命講習Ⅲ

☆事故防止の講習(ファミサポ安全講習、または小児看護の基礎知識)

各講座、定員20名(先着順)。普通救命講習Ⅲと事故防止の講習は提供(両方)会員受講必須になっています。定員に余裕がある場合、依頼会員の受講も可能です。受けてみたい講座がある場合はお問い合わせください。ただし、お子さんの保育はありません。詳しい内容は中面に記載しています！ご参加お待ちしております！

新型コロナウイルスの対応について

河内長野市では、令和2年2月25日厚生労働省からの通達「保育所等における感染拡大防止のための留意点について」に沿ってファミサポでの預かりを実施しております。

しかしながら、重症化すると肺炎となり死亡例も確認されていますので、感染症対策を徹底し、可能な限り感染拡大を防ぐ必要があります。

- ①預かるお子さん、提供会員、両方のご家族に37.5度以上の発熱がないか、咳などの風邪の症状がないかを確認する。
- ②過去に発熱等が認められた場合、解熱後24時間以上が経過し、呼吸器症状が改善傾向となるまでは活動しない。
- ③発熱はもちろん、他の症状により体調が悪い時等は無理して活動しない。
- ④マスク着用を含む咳エチケットや手洗い、アルコール消毒等により、感染経路を断つ。外出先からの帰宅時や食事の前などに石けんでの手洗いやアルコール消毒を徹底する。



以上の点にご留意され、感染拡大防止に努めていただきますようお願い致します。

なお、ファミサポ活動中に新型コロナウイルスの感染者が出た場合、受診や入院などに際してファミサポの補償保険は適用になりません。ご了承ください。

1講座ずつ
選んで参加して
いただけます♪

令和2年度 ファミサポ講習会 の内容です

提供会員 受講必須講座について

- ①普通救命講習Ⅲ（2時間）
- ②ファミサポ安全講習（2時間）、または小児看護の基礎知識（2時間）

合計4時間の講習が、必須講座になりました。過去に受講した方も、5年に1回は再受講する必要があります。（未受講の場合、提供会員としての援助活動ができなくなります。）

ただし、公民館等で行われている同等の講習を受講された方は、その講習を受けた証明があればOKです。詳しくは、アドバイザーにお問い合わせください。 ※令和元年9月厚生労働省 子ども家庭局 子育て支援課より通知

午前（10:30～12:30）

保育の心

保育士 白澤 明子

子どもや子育てを取り巻く環境について考え、子育て支援の必要性について学びます。子育て支援活動に求められる姿勢とは何でしょうか？



午後（13:30～15:30）

心の育ちを支える保育者のかかわり

保育士(公認心理師) 新谷 紀子

「言葉が遅い子」「落ち着きのない子」「人見知り強い子」「泣いてかんしゃくを起こす子」などなど…。子どもの育ち方はひとりひとり違います。

どのような関わりが子どもの心を豊かに育て、発達を支えることにつながるのでしょうか。発達段階に応じた心理的発達、対人関係の発達などを分かりやすくお伝えします。

10/14
(水)

産前産後のママと

赤ちゃんのケアについて ① ②

〈産前産後ヘルパー養成講座〉
このとり倶楽部 助産師 林 祐子

今年度からスタートした、産前産後ヘルパー事業の委託先「このとり倶楽部」の助産師さんによる「産前産後のママと赤ちゃんのケアについて」のお話です。

産前産後のママの気持ちに寄り添ったサポートについて学ぶことができます。実際のヘルパー活動を通して日々感じていることの報告や、沐浴のサポートなどの実践的な内容も交えて、お話していただきます。

ヘルパー活動に興味のある方、ぜひご参加ください。子育て、孫育てにも役立つ講座です。

10/21
(水)

支援を必要とする家庭との連携

要保護児童対策地域協議会 吉川 三幸
保育士 山本 佐知子

ニュース報道でも耳にする児童虐待対応の現状について、知ることができます。また、地域での子育て支援についても学ぶことができます。

10/28
(水)

子どもの遊び

保育士 乾 有子・小原 みゆき



千代田台こども園の保育士が講師となり、実演もまじえた講習をします。具体的な子どもの遊びについて学べます。子どもと関わる時にすぐに役立つ講座です。

11/4
(水)

子どもの栄養と食生活

管理栄養士 嶋田 政恵



子どもにとって、「食べること」は生きていく上で大変重要なテーマです。千代田台こども園での経験をふまえた具体的なお話が聞けます。

子どもの生活へのケアと援助

保育士 乾 有子・小原 みゆき

千代田台こども園で実践されている子どものお世話について、具体的に学べます。例えば、泣いている子どもにどう対応したら良いか？ 保育士の目線での対応のポイントが学べます。

午前 (10:30~12:30)

午後 (13:30~15:30)

11 / 11
(水)

小児看護の基礎知識

保健師 藤方 好英

提供会員
必須講座

あいつくの保健師が、まさかの時のケガの手当てや、家の中の危険について、具体的にお話します。小さい子どもにとって、危険な物、危険な場所はたくさんあります。子どもの預かりをする上で、ぜひ学んでおきたい内容です。

支援が必要な子どもの預かりについて

保育士 原 幸代

子どもの発達において、保育をする人との関わりは大変重要です。子どもにとって分かりやすい環境や声のかけ方など、具体例をふまえてお伝えします。



11 / 18
(水)

普通救命講習Ⅲ

河内長野市 消防署職員

提供会員
必須講座

ファミサポでの普通救命講習は、赤ちゃんや幼児の人形を使った講習です。大人との違いについても学べます。

活動中の提供会員は、5年に1回、必ず受講してください。



ファミサポ安全講習

ファミサポアドバイザー
西 梢・福村 里美

提供会員
必須講座

活動の際にお渡ししている、「車を使ったサポートの注意点」や、「家の中の安全チェックリスト」について、詳しくご説明します。

預かり中にヒヤリとした提供会員さんのケースもご紹介し、今後の活動に役立てて頂ける内容です。

11 / 19
(木)



子どもの感染症について

～新型コロナウイルスを中心に～

泉谷こどもクリニック 院長 泉谷 徳男 先生

小児科医の立場から、新型コロナウイルスを中心とした、子どもの感染症に関するお話です。

※7日間、13講座いずれも先着20名です。講座ごとにお申し込みください。

<時間> (午前) 10:30~12:30 (午後) 13:30~15:30

<場所> 子ども・子育て総合センターあいつく 子ども交流ホール(ノバティながの北館5階)

<対象> 市内在住で、子育て支援に関心のある人

<申込み> 電話で、かわちながのファミリー・サポートセンターへ
TEL 0721-50-4670 (受付:水曜日を除く毎日 10:00~17:30)

*新型コロナウイルスの流行が著しい場合は、中止になる場合もあります。その際は、申込みされた方にご連絡いたします。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、①~③に該当する方は、受講をご遠慮ください。

- ① 参加当日37.5℃以上の発熱症状がある方(当日、検温いたします)
- ② 過去に発熱症状があり、解熱後24時間以上経過していない方
- ③ 咳・鼻水などの風邪の症状がある方

会場では、間隔を置いて座って頂きます。必ずマスクを着用してください。

会場に設置したアルコールで手指の消毒をしてから、ご入場頂きますようお願いいたします。

休憩時間に会場でお弁当などを食べて頂くことは可能ですが、他の参加者との食事中の会話はお控えください。



★もし、活動中に地震が起こったら！！

依頼会員は…

- ・提供会員に連絡を取り、お互いの状況を確認しましょう。
- ・できるだけ早くお子さんをお迎えに行きましょう。



提供会員は…

- ・あわてずに、まずはご自身とお子さんの身の安全を確保しましょう。
- ・依頼会員と連絡をとり、現在の状況を伝えましょう。
- ・避難所へ避難する必要があるときは依頼会員に避難所の場所を伝えましょう。

※震度5強以上の大規模地震が発生した時は、ファミサポの活動は中止させていただきます。

依頼会員は、直ちにお子さんをお迎えに行ってください。

★もし、活動中に特別警報、暴風警報、大雨警報、土砂災害警報が出たら！！

依頼会員は…

- ・お子さんの安全を優先し、援助可能かどうか会員同士で相談のうえ活動のキャンセル、時間の変更を行ってください。補償保険の対象外となる場合もありますので、警報発令中など災害発生危険度が高まっているときは、できるだけ保護者の方で対応していただきますようお願いいたします。
- ・交通機関の運行中止など、帰宅困難な場合にサポートを依頼される場合は提供会員と相談の上、了承を得てからにしてください。

提供会員は…

- ・ご自身のご家庭の状況などによっては安全な活動ができないかもしれません。無理のない活動をお願いします。



災害時の活動に際して

- ・当日キャンセルした時のキャンセル料金は発生しませんのでご了承ください。
- ・活動されている会員同士、避難場所の確認をしておきましょう。



サポートの依頼やキャンセルがあるときは連絡を！

活動の前日までに依頼内容と日時をファミサポまでお知らせ下さい。連絡を頂いてから、補償保険の手続きをします。連絡がない活動は、補償保険の対象になりません。キャンセルがあった場合もご連絡ください。

援助活動報告書は翌月の5日までに！

サポートして下さっている提供会員さんには、活動中に「援助活動報告書」を記入していただくことになっています。援助活動報告書は、氏名や活動時間などの記入漏れがないようにし、翌月の5日までにセンターに提出してください。なお、4月から、報告書の押印は必要なくなりました。サインのみで大丈夫です。

登録内容変更届をご活用ください。

5月の「ちっく・たっく」に同封していた「登録内容変更届」は、いつでも受け付けています。登録の時と変更が生じた場合は、ファミサポまでご連絡下さい。お子さんが成長され、依頼内容に変更があった時等にもご連絡下さい。提供会員の場合も、活動ができなくなった時などは、必ずご連絡ください。（ご紹介済みの提供会員・依頼会員にお伝えしなければならない場合があります。）